

H23. 1月26日 スポーツ報知

### 東北高OB・浅野が門田球団入り！一流企業脱サラで夢追う！

東北高(宮城)野球部OBの浅野公輝(22)が今季から関西独立リーグに参入する大阪ホークスドリームに入団することが15日、分かった。日本通運警送事業所仙台支店を2月末で退職し、4月に開幕するリーグ戦に挑戦。一流企業を脱サラし、NPBへのあこがれを胸に独立リーグで、夢を追う。



大阪ホークスドリーム入りが決まった浅野

浅野が夢の扉をこじ開けた。昨年12月のトライアウトに合格し、南海やダイエーで活躍した門田博光氏(62)が総監督を務める注目の球団への入団が決まった。「小さい時からの夢がプロ野球選手。独立リーグで活躍すれば、その夢に近づける」と目を輝かせた。

“安定”を捨て、裸一貫で挑戦する。日本通運と言えば、国内物流の最大手。周囲からは脱サラに反対された。それでも「後悔しなかった。まったく迷いはなかったです」と言い切る。

同世代の活躍も背中を押した。日本ハムのドラフト1位・斎藤佑樹や楽天・田中将大、巨人・坂本勇人、広島・前田健太。そうそうたる顔ぶれと同年齢だ。「自分も佑ちゃん世代。彼らの活躍はテレビや新聞で毎日のように見てきた。刺激になってました」と語気を強める。

実力は衰えていない。東北高では2年秋からベンチ入り。184センチ、88キロの恵まれた体格を生かした打撃が武器で、代打の切り札として活躍した。卒業後も東北福祉大のOBらでつくるTFUクラブに所属。土、日を中心に4年間、白球を追い続けてきた。

「TFUはレベルが高い。4年間で成長できた。自信はあります」と胸を張る。東北高の五十嵐征彦監督(34)も「当時から努力を惜しまない選手だった。その努力が今、報われた。勇気ある決断。何とか夢を叶えてほしい」と願う。

2月末で退職し、3月に大阪へ転居する。4月からはリーグ戦が開幕するが、試合のない日は、午前中に介護関係の仕事をこなし、午後から練習に取り組む予定だ。「(NPBという)目標があるので頑張れる。全力で挑戦します」。夢への第一歩を踏み出した。

◆大阪ホークスドリーム 今季から関西独立リーグに参戦する大阪府高石市の硬式野球クラブチーム。元南海の門田博光氏が最高顧問、総監督を務める。2009年12月に入団テストを行い、結成。10年は神戸9クルーズの2軍の位置づけとなる無所属チームとして、練習試合などを行っていた。

◆浅野 公輝(あさの・こうき)1988年4月4日、宮城県東松島市生まれ。22歳。小学4年時に大曲ドリームスで野球を始める。小学5年からはリトルリーグの石巻ハンドレッツに所属。中学時代は石巻シニアでプレー。東北高では2年秋からベンチ入りし、3年夏に県大会準優勝。内野手。血液型A。右投右打。184センチ、88キロ。家族は両親と姉、妹、弟。

#### 【関連ニュース】

寺原らは1軍キャンプスタート…オリックス

powered by Fresheye

(2011年1月16日10時24分 スポーツ報知)

ソーシャルブックマークに登録